



品川区魅力発信ワークショップ 実施報告書

2019/3/29



目次

ワークショップ参加募集	・・・3
・チラシ、募集期間、告知方法	・・・3
・応募者数、応募者の属性、応募のきっかけ	・・・6
オリエンテーション	・・・7
日時 2018年10月6日(土) 会場 ゲンロンカフェ	
ワークショップ	・・・9
・ワークショップDay1(講演、グループディスカッション)	・・・9
日時 2018年11月24日(土) 会場 KAIDO books&coffee	
・ワークショップDay2.3(グループワーク、プレゼン準備)	・・・11
日時 2018年11月25日(日) 会場 KAIDO books&coffee	
成果発表会	
日時 2018年12月8日(土) 会場 立正大学11号館1151教室	・・・13
・プレゼン資料	
A-1 nori noriプロジェクト	・・・14
「品川海苔 大復活プロジェクト」	
A-2 シェアサイクルでつなげる品川の「わ」	
「品川を日本一のシェアサイクル都市へ」	
B-1 PAKU PARK	
「Gyan Gyan～ギャン泣きキャラバン～」	
B-2 裏シナ	・・・15
「Ura-Shina! 品川の魅力再発見」	
C-1 キラキラしながわ	
「品川人情発掘ラジオドラマ」	
C-2 キノココミッション	
「品川写真物語」	
審査結果	・・・16
情報発信	・・・19
参加者アンケート	・・・20
事業化に向けて	・・・22



ワークショップ参加募集 (チラシ・表面)



ワークショップ開催

品川区ではこれからも住み続けたいまちを目指し、区民をはじめとした皆さまと一緒に、区の魅力を発見、掘り起し、そして磨き上げて発信していくワークショップを開催いたします。

"バリュークリエイター (価値創造人)"として全国各地で活躍中の佐藤真一さん (地域ブランディング協会 理事) をファシリテーターに迎え、総合エンターテインメント企業のポニーキャニオンがプロデュース。次世代のシティ・プロモーション、区の魅力や課題、情報発信について様々な切り口から考えていきます。

ワークショップのハイライトにはチームごとのプレゼンテーションを実施。優秀案に選ばれたアイデアは実現に向けて区も一緒に取り組みます。あなたの提案が品川区の未来を変えていくかも知れません！

ワークショップの様子は雑誌「Discover Japan」に掲載、ドキュメンタリー動画はポニーキャニオンYouTube公式チャンネルで全世界配信にされます。

熱意とアイデアのある参加者のエントリーを受付中です！



ファシリテーター 佐藤真一 (さとうしんいち)

バリュー・クリエーション・サービス代表取締役

リクルート社(現リクルートホールディングス)で自動車情報誌、旅行情報誌、結婚情報誌などの創刊を手掛け、退社後の2006年に同社を起業。戦略立案、イベントや食のプロデュース、人材の育成など、全国各地の地域活性、観光振興の分野で幅広く活躍中。瀬戸内しま博覧会「瀬戸内しまのわ2014」では来場者数588万人を集め、広告宣伝効果は60億円2300万円、「グッドデザイン・地域づくりデザイン賞」を受賞した。



プロデューサー 村多正俊 (むらたまさとし)

株式会社ポニーキャニオン エリア・アライアンス部 部長

音楽制作ディレクター、プロデューサーとしてレーベル運営、原盤制作、プロモーション、イベント制作映像、制作等に携わる。手掛けたタイトルは300超。2015年地域活性化事業を立ち上げた。2017年には品川区PR動画「Promise～シナガワにきつと～」を制作し、全国シティプロモーションサミット in Shinagawaで講演も行った。現在、三重県桑名市東京PR事務局長もつとめている。



ワークショップ参加募集 (チラシ・裏面)

プログラム概要

オリエンテーション/2時間

【日時】

10月6日(土) 15:30-17:30 (15時開場)

【場所】

ゲンロンカフェ (品川区西五反田1-11-9) <https://genron-cafe.jp/>

【内容】

パネルディスカッション「次世代のシティプロモーションとは」佐藤真一×村多正俊×中元康子
プレゼンテーション「佐藤真一流の品川区魅力発信事業—私ならこうする—」 (品川区広報広聴課長)

コーヒーブレイク&スイーツ
お土産もご用意しています!

品川区特製トートバック
プレゼント!

ワークショップ 3日間

Day 1 グループワーク/2時間

【日時】

10月27日(土) 15:30-17:30 (15時開場)

【場所】

ゲンロンカフェ

【内容】

講演「品川区の魅力と課題」佐藤真一
「人に伝わるプレゼンテーションとは」村多正俊
グループディスカッション&1分間スピーチ
チーム分け発表

Day 2 & Day 3 チーム別ワーク/2時間

【日時】

11月24日(土)・25日(日)
(10:00-18:00の間、各チーム指定の時間)

【場所】

KAIDO books&coffee (品川区北品川2-3-7)
<http://kaido-booksandcoffee.tumblr.com/>

【内容】

グループワーク
「今ある魅力を磨き上げる提案・1を100に！」
「新たな魅力を掘り起こす提案・ゼロを1に！」
プレゼンテーション準備
※ワークショップの内容は予告なしに変更になる場合があります。

プレゼンテーション

【日時】

12月8日(土) 15:30-17:30 (15時開場)

【場所】

品川区内施設

【内容】

チームごとにアイデアを提案
選考委員
立正大学 浅岡隆裕准教授
Discover Japan 統括編集長 高橋俊宏
地域ブランディング協会 理事 佐藤真一
※優秀案は事業化に向けて検討



Discover Japanは、日本の魅力を再発見するクオリティ誌。品川区の新しい取り組みとしてこのワークショップの模様を掲載します。

参加特典

Discover SHINAGAWA
サポーター名刺配布ほか

参加資格

品川区民、またはシティプロモーション
新しい事業に興味のある方
原則全ての日程に参加できる方



参加費用
無料
定員30名

申し込み方法

専用ページよりお申込みください
<http://pc-ent.jp/entry/tj67e9v9s/>
締め切り 9月28日(金) 17:00
当選通知 10月1日(月)
電子メールにて通知予定





ワークショップ参加募集

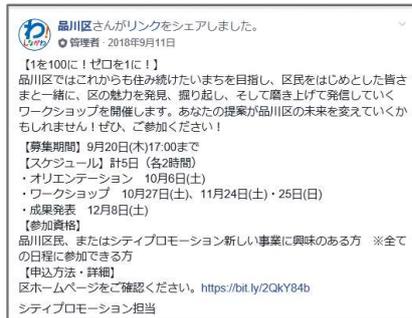
1.募集期間

2018年9月11日（火）～28日（金）

2.告知方法

1) 品川区

プレスリリース、ホームページ、しなメール、
ツイッター、Facebook、Instagram



2) ポニーキャニオン

プレスリリース、ツイッター、Facebook、
ホームページトップバナー掲出 9月14日（金）～9月28日（金）



3) 大学の授業・ゼミ

立正大学文学部 浅岡ゼミ
成城大学経済学部 境ゼミ

4) 地域ブランディング協会通信メールマガジン



ワークショップ参加募集

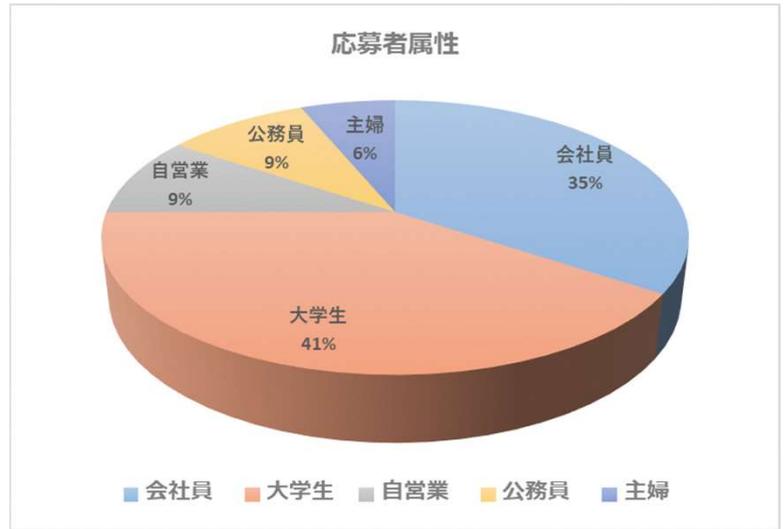
3. 応募者数

32人

4. 応募者の属性

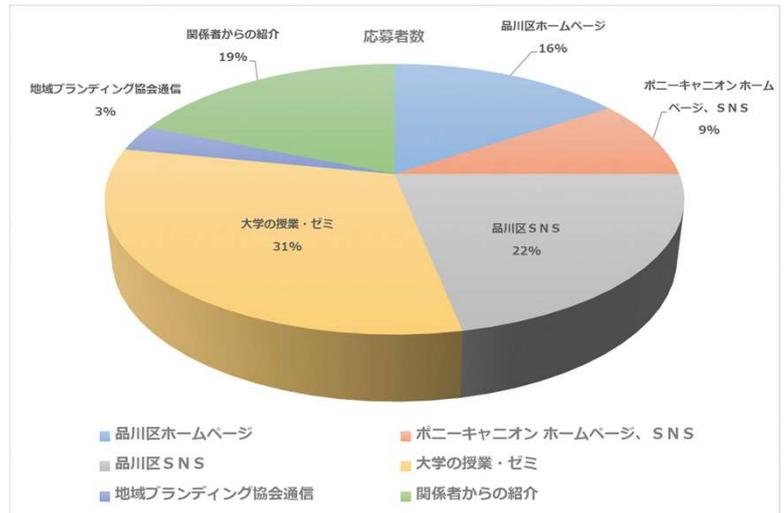
(品川区民 15名 その他 17名)

- 1) 会社員 11名
- 2) 大学生 13名
- 3) 自営業 3名
- 4) 公務員 3名
- 5) 主婦 2名



5. 応募のきっかけ

- 1) 品川区ホームページ 5名
- 2) ポニーキャニオン ホームページ、SNS 3名
- 3) 品川区SNS 7名
- 4) 大学の授業・ゼミ 10名
- 5) 地域ブランディング協会通信 1名
- 6) 関係者からの紹介 6名





オリエンテーション

日時 10月6日(土) 午後3時30分～5時30分

場所 ゲンロンカフェ (西五反田1-11-9)

参加者数 25人

1.内容

- 1) パネルディスカッション「次世代のシティプロモーションとは」
佐藤真一×村多正俊×中元康子（品川区広報広聴課長）

品川区シティプロモーションの取り組み、現状と課題などを共有。



- 2) プレゼンテーション
「佐藤真一流の品川区魅力発信事業—私ならこうする—」

過去の事例を紹介しながら、品川区のプロモーションについていくつかアイデアを例示。あまり知られていない歴史に着目する、通勤者も関係人口としてとらえるなど。





オリエンテーション

3) 参加者の感想

「品川区には地域それぞれの表情があり、楽しいまちだと思う。その魅力をどうやって、誰に発信していくのかを考えていくことは、とてもやりがいがありそうだ」



4) その他

①フリードリンク

②お菓子

しながわみやげ

- ・立会川龍馬通り繁栄会有志「りょうくんゴーフレット」
- ・あきおか「品川巻き」

わ! キャンディ



③お土産

わ! トートバック、バッジ、ポロシャツ、ネックストラップ





ワークショップDay1（講演、グループディスカッション）

日時 10月27日(土) 午後3時30分～5時30分

場所 ゲンロンカフェ (西五反田1-11-9)

参加者数 22人

1.内容

1)講演「品川区の魅力と課題」佐藤真一

オリエンテーションの振り返りを含め、品川区の魅力と課題について講演。



2)講演「人に伝わるプレゼンテーションとは」村多正俊

プレゼンテーションのポイントを解説。



3)1分間スピーチ&グループディスカッション（6グループ）

それぞれが発信したい区の魅力やターゲット、テーマなどを話し合い、模造紙にまとめて発表。





ワークショップDay1 (講演、グループディスカッション)

4)各チームのテーマ

A-1 品川沖で盛んだった海苔養殖を再現



A-2 交通の便がいい区の魅力を磨き上げる



B-1 ファミリー層に向けたイベント



B-2 10種競技形式で様々な魅力で上位を目指す



C-1 区外に向けた発信・継続性のある事業



C-2 商店街フィルムコミッション



5)その他

①フリードリンク

②お菓子

しながわみやげ

・しながわ観光協会「王将堅焼(ミニサイズ)」

・しながわ水族館「プクまるあざらしシフォンケーキ」

わ!キャンディ

③お土産

しながわみやげ

・王将せんべい「王将堅焼」(しょうゆ・ごま・青のり)

金メダルタオル

オリパラノート





ワークショップDay2・3 (グループワーク、プレゼン準備)

日時 11月24日(土)・25日(日) 午前10時～午後6時の間、
各チーム指定の時間 (2日間)

場所 KAIDO books&coffee (北品川2-3-7)

参加者数 24日 23人 (6グループ)、25日 20人 (6グループ)

1.内容

1) グループワーク プレゼンテーション準備 (各チームのテーマ)

A-1 海苔養殖の復活



A-2 シェアサイクルを活用した区内ツアー



B-1 公園と商店街を活用し子育て世代向け



B-2 地元住民のニッチで生の声を発信



C-1 PR動画「不動麗子」を活用したラジオドラマ C-2 SNS写真投稿促進とAI物語自動作成





ワークショップDay2・3 (グループワーク、プレゼン準備)

2) その他

11月24日

①フリードリンク

②お菓子

しながわみやげ

- ・KAIDO books&coffee「品川白煉瓦」
- ・一福桃「福かさね」(特製「わ!しながわ」ミニ版)

わ!キャンディ

③お土産

しながわみやげわ!

- ・KAIDO books&coffee「品川白煉瓦」
- ・一福桃特製「わ!どら焼き」

早川町間伐材コースター

オリパラノート



11月25日

①フリードリンク

②お菓子

しながわみやげ

- ・KAIDO books&coffee「品川白煉瓦」
- ・孝庵「米娘」

わ!キャンディ

③お土産

しながわみやげ

- ・孝庵「しながわ米娘」
- KAIDO books&coffee「ドリップコーヒー」

オリパラノート



成果発表会

日時 12月8日(土) 午後3時30分～5時30分
場所 立正大学 品川キャンパス 11号館1151教室(大崎4-2-16)
参加者数 22人
一般観覧者数 20人

1.内容

1) チームごとにアイデアを提案

2) 審査委員 立正大学准教授 浅岡隆裕 (審査委員長)
Discover Japan 統括編集長 高橋俊宏
地域ブランディング協会 理事 佐藤真一
(株)ポニーキャニオン エリア・アライアンス部 部長 村多正俊
品川区企画部長 中山武志

3) スケジュール

15 : 30-15 : 45	開会挨拶 品川区副区長 桑村正敏 審査員紹介&参加一言エール
15 : 45-16 : 55	プレゼンテーション (6グループ・10分ずつ) 各グループプレゼンテーション終了後に審査員より講評
16 : 55-17 : 10	プレゼンテーション終了、審査会 (4階114A教室)
17 : 10-17 : 30	表彰式 審査について一言コメント 審査員全員 オーディエンス賞 最優秀賞 発表&賞状 総評 浅岡隆裕 審査委員長 閉会挨拶 中山武志 (司会・進行 フリーアナウンサー 金井良子)





2.プレゼンテーション資料 ※一部抜粋

A-1 nori noriプロジェクト

【品川区魅力発信ワークショップ】



**品川海苔
大復活プロジェクト**

～品川沖から日本全国そして世界へ飛ばたく！幻の味～

グループ名:A「nori noriプロジェクトチーム」
遠藤 名倉 清水 石田

【半世紀ぶりに復活！「品川海苔」が都内最強の地元特産品と化す！】

▶江戸時代からの交通の要衝で、知名度抜群の「品川」だが、全国区の「特産品」となると・・・あまり思い浮かばないという人が多い。だが、歴史を辿ると・・・品川ならではの「特産品」があった！

それが

【品川海苔】→品川は“海苔養殖発祥の地”
江戸時代から昭和まで大産地

【鉄火巻き】→品川宿の鉄火場(賭場)から生まれた品川発祥の食べ物

▶64年の東京五輪で途絶えた「品川海苔」が20年の東京五輪で復活
証書性抜群の地元食材を使って
<養殖><製品化><加工体験(日本人・訪日観光客)>を事業化！
外国人目線の動画作成など国内外に向けPRも同時展開。
【海苔で品川を盛り上げる】

A-2 シェアサイクルでつなげる品川の「わ」

品川を日本一のシェアサイクル都市へ
～ちょっと近くて、ちょっと降りれる～

チームA2：シェアサイクルでつなげる品川の「わ」
阿波 天晴
安藤 広海
吉仲 理恵
与那嶺 亘

品川区の一部で実施されているシェアサイクルと
品川区が持つバラエティ豊かで魅力あふれる観光資源を結びつけることで

品川区の豊富な魅力を手軽に楽しめる新しい観光方法を区内外に発信する

豊富な魅力をプロモーション

ガイドツアー・様々なコースの設定で、品川区の豊富な魅力をプロモーションできる
→情緒あふれる“商店街”も栄えた大人の街“五反田”も、その全部が品川区なんです！

手軽で新しい観光体験

だれでも、手軽に、どこからでも、シェアサイクルで品川の全部を体験できる
→シェアサイクルで品川の魅力的な観光資源をつなげる・近づける
品川駅を利用するビジネスマンも、品川に住む家族も、誰でも手軽にシェアサイクル！

区民の利便性を高め、街の魅力を再発見

区外の人に新しい品川・東京の楽しみ方を提案

品川の豊富な魅力を広く伝えるために**シェアサイクルでつなげる品川の「わ」**

数年後には ⇒ このシェアサイクルを活かした「品川モデル」が東京観光の新しいスタンダードに！

B-1 PAKU PARK

Gyan Gyan
～ギャン泣きキャラバン～

しながわ B-1 PAKU PARK

<メンバー>
石川 會
日高 拓海
青野 将己

事業概要

<ターゲット>
未就学児がいるファミリー

<目的>
ファミリー層の移住・定住促進

<イベント内容>
ギャン泣きする年代の幼児がいる家族が遠慮無く参加できるイベントを開催するし、そのイベントに地域商店街の店舗を出店させることで、品川区に住みたいと思ってもらえるようにする。



成果発表会

2.プレゼンテーション資料 ※一部抜粋

B-2 裏シナ

ura-shina
チームB2
 裏シナ

<メンバー>※発表順
 佐藤裕樹、加藤暁子、本間順子、吉田智也、鶴井正博

だけど、、、

一般的な情報はよくあるけれど
 品川の地元の人の生の声って
少ない!

C-1 キラキラしながわ

品川区魅力発信ワークショップ成果発表
 グループ：キラキラしながわ

メンバー：土佐浩樹 / 長崎美穂 / 長沼美優 / 塚田 紘代 / 高橋 敏志

事業概要
 事業の目的は品川区の人口増加と企業の流入促進です!

事業名：品川人情発掘ラジオドラマ

- Imaginationを刺激する「ラジオ」という媒体の活用
- ラジオのアプリ配信⇔SNSでの情報拡散の親和性
- 品川区のリアル空間を舞台にすることでの魅力発信

ターゲット：20～40歳代の女性をメインターゲットに設定

- 「共感」を得ることによる「区内リアル体験」への誘導
- 情報拡散力を活用し、区内人口流入の切欠に

C-2 キノココミッション

品川写真物語
 ～物語は1枚の写真から始まった～

キノココミッション

10年後、ドラマ化に至ったあの小説は、
 たった1枚の写真から始まった

AI・画像解析

クラウド・ビッグデータ



審査結果

1. 審査項目

審査項目は下記の5つ、5段階で評価

- 1) 新規性
- 2) 独創性
- 3) 将来性
- 4) 実現可能性
- 5) シティプロモーションへの貢献性

2. 審査表 (チーム別)

	審査員 1	審査員2	審査員3	審査員4	審査員5	合計
norinori	22	18	22	22	24	108
シェアサイ クルでつな げる品川 「わ」	18	22	17	18	19	94
PAKU PARK	15	16	16	16	14	77
裏シナ	14	18	17	18	17	84
キラキラ品 川	16	13	18	17	10	74
キノココ ミッション	15	21	15	17	10	78





3.審査員コメント

A-1 norinori

- ・ストーリー、説得力のある素晴らしい企画だが、実現可能性に不透明な部分も。
- ・海苔は品川を代表するコンテンツの一つで発想として面白い。

A-2 シェアサイクルでつなげる品川の「わ」

- ・現状から課題を導き出してあるべき姿を事業企画としてうまく描けている。

B-1 PAKU PARK

- ・イベントそのものはファミリー層に受けそうだがこれを日常的な仕組みにできるとよい。

B-2 裏シナ

- ・「裏」というキーワードは人に興味関心を抱かせるには最高のキーワード。
- ・課題はネタがどこまで広げられるか。

B-3 キラキラ品川

- ・昭和のイメージの中で番組を聞いていると引き込まれる。
- ・プレゼンテーションも楽しんでいて好ましい。

B-4 キノココミッション

- ・アプリをどう知らせ、使用させるか疑問点は多いが夢がある企画。

4.審査員



地域ブランディング協会
理事
佐藤真一



(株)ポニーキャニオン
エリア・アライアンス部 部長
村多正俊



審査結果

5.最優秀賞

受賞チーム nori noriプロジェクト

賞品 しながわみやげ（品川オリジナル風呂敷）

しながわ水族館ペアチケット



6.オーディエンス賞

（観覧者の投票により決定）

受賞チーム nori noriプロジェクト

賞品 シナモロールぬいぐるみ

しながわ水族館ペアチケット



品川区 魅力発信ワークショップ Discover SHINAGAWA オーディエンス賞					
A-1	A-2	B-2	B-2	C-1	C-2
nori nori プロジェクト	シェアサイクルでつなげる 品川の「わ」	PAKU PARK	裏シナ	キラキラしながわ	キノココミッシヨ
10 votes	8 votes	6 votes	5 votes	4 votes	3 votes

7.参加賞

- ・「Discover SHINAGAWAサポーター」名刺
- ・山北町足柄茶





1. 成果発表会告知ポスター

2018年11月1日(木)～12月8日(土)



2. ドキュメンタリー動画全世界配信

(2019年2月5日公開)

2019年3月29日現在の再生回数

- 1)品川区YouTube：約180回
- 2)ポニーキャニオンYouTube：約14,000回



3. 広報

1)品川区

- ・ 広報しながわ 2018年11月11日発行
- ・ プレスリリース 2018年10月6日
- 2019年2月16日

2)ポニーキャニオン

- ・ プレスリリース 2018年 9月14日
- 2019年2月7日



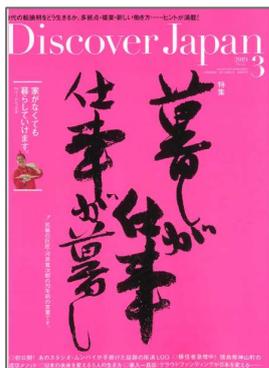
42媒体掲載

36媒体掲載

4. Discover Japan

(クオリティ誌・全国12万部発行・コンビニ販売あり)

2019年2月6日発行 (見開き2ページで掲載)





参加者アンケート

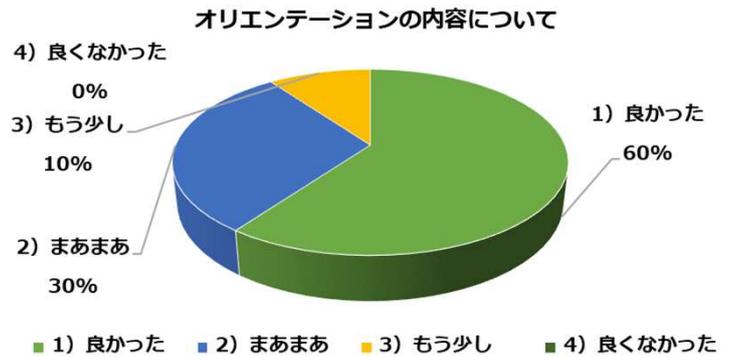
1.参加者アンケート

回答数10 回答率32%

◇質問1◇

オリエンテーションの内容について

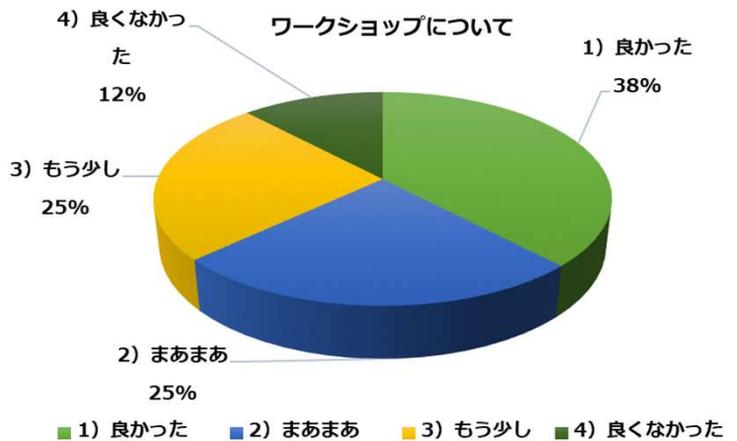
- 1) 良かった 60%
- 2) まあまあ 30%
- 3) もう少し 10%
- 4) 良くなかった 0%



◇質問2◇

ワークショップについて

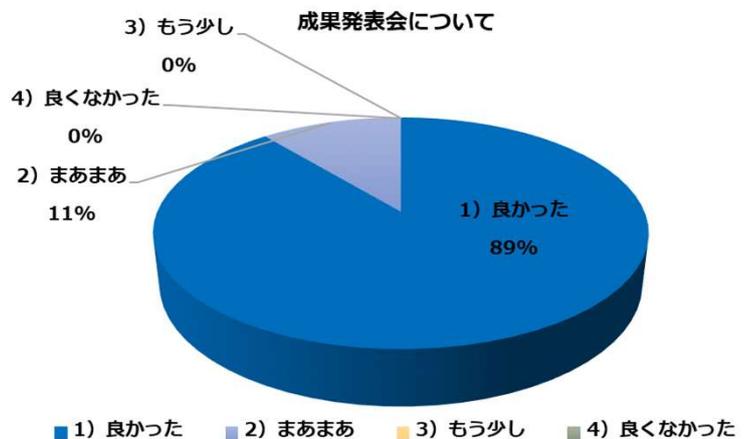
- 1) 良かった 38%
- 2) まあまあ 25%
- 3) もう少し 25%
- 4) 良くなかった 12%



◇質問3◇

成果発表会について

- 1) 良かった 89%
- 2) まあまあ 11%
- 3) もう少し 0%
- 4) 良くなかった 0%





◇質問4◇

ワークショップ全体に関して（自由意見）

- ・講師陣が豪華で学びが多く、参加しがいがありました。
- ・とても素敵な取り組みだと思いましたので、色々な考えをおもちの他のメンバーと交流が持てたら良かったです。
- ・地域プロモーションのワークショップは初めてだったので全てが新鮮でワクワクでした。普段からアイデアを企画書レベルに落とし込んでいくのが大事だなと思いました。
- ・背景が様々な参加者の方と意見を交わすことはできたことは非常に勉強になりました。なお、短い期間ではやむを得ないですが、作業が一部に偏ってしまったことが、反省を含めて気になったことです。



1. 事業計画案会議

日程 2019年2月8日（金）

場所 （株）ポニーキャニオン本社（虎ノ門）

出席者 「nori noriプロジェクト」メンバー4人
ファシリテーター 佐藤真一
事務局

1) 打ち合わせ内容

① 品川海苔 大復活プロジェクトについて

- ・プロジェクトのゴールを3レベルぐらいにわけて考える
- ・品川海苔を作りたいと思っている生産者を探し、生産してもらう
- ・海苔体験イベントを開催。区の小学生に「品川巻」「鉄火巻き」作り体験
- ・品川海苔の歴史をシティプロモーションのトピックスとして情報発信する
- ・オリンピック開催のタイミングにゴールが理想
- ・2019年度は品川海苔をテーマに動画制作を行う

② 他の企画案について

最優秀案以外の各アイデアも、区の事業に生かしていくような展開を図る。

③ 参加者について

ワークショップ参加者には「Discover SHINAGAWAサポーターズ」として事業化において引き続き参画をお願いする。



2019年3月29日

品川区魅力発信ワークショップ実施報告書

主 催 品川区

運営委託 株式会社ポニーキャニオン